

～冬～ 森の動物達も眠る冬の朝と凍てついた大地。園庭に出てみれば一面の銀世界。霜柱、氷柱など美しい世界が広がり、子どもたち達は寒さを忘れて、駆けまわっています。



「ぼくがおしてあげる」



「いっしょにゆきだるまをつくろう」
「だんだんまあるくなってきた」



ソリ遊びが大人気。



寝ころんだら、ふわふわして
布団みたい。



厳しい寒さ。
かまくらに入ると暖かい。



「ちからをあわせてかまくらを、つくったよ」